



# ストップ!

# いじめ、DV、児童虐待

～今、私たちにできること～

いじめ、DV、児童虐待…

とかく目の前に起きていることに注目しがちですが、  
実はこれらはすべてつながっているのではないのでしょうか？  
子どもたちの安心のためには、大人自身も笑顔でいられる  
ことが必要です。

みんなで見守るやさしいまなざしが地域をつないでいきます。  
家庭、保育園、学校、地域における支援と連携の方法を  
一緒に考えましょう。

講師

J-CAPTAトレーナー

西野 緑氏

講師紹介：日本の北部 CAP トレーニングセンターである J-CAPTA のトレーナー。大阪府教育委員会チーフ・スクールソーシャルワーカー (SSW)。関西学院大学・甲南女子大学・大阪薫英女子短期大学非常勤講師。

1995 年から地域で CAP を広げ、2001 年からトレーナーとしてスペシャリストの養成・研修を実施、CAP 児童養護施設プログラム開発プロジェクトのチーフとして、その普及や研修に努めてきた。また、子どもの人権や虐待問題に関わる講演、研修等を実施してきた。現在、大阪府教育委員会チーフ・スクールソーシャルワーカーとして、学校の中から子どもや家庭を支援するかたわら、「子ども虐待防止における学校での対応および支援」について研究し、保育士・小学校教諭・SSW の養成にも関わる。

◇日 時：平成 23 年 11 月 12 日 (土) 10:00～12:00

◇会 場：櫛引公民館 鶴岡市上山添字文栄 90 電話 57-5670

◇対 象：保育士、小・中学校教諭、民生児童委員、保護者、

子どもに関わる方、興味のある方どなたでも

◇参加費：無料



【申込み】 櫛引福祉センター TEL 57-5300/FAX 78-7451

くびき子育て支援センター TEL 57-5080/FAX 57-5082

※託児有 (要予約)

申込み切：11月4日 (金)

【CAP】とは

Child Assault Prevention  
(子どもへの暴力防止)の頭文字です。わかりやすい人権概念をもとに、子どもたちが、いじめ・誘拐・連れ去り・痴漢・虐待・性暴力といった様々な暴力に対して、何ができるかを、子ども・教職員・地域の人々に伝える教育プログラムです。

主催：鶴岡市社会福祉協議会 櫛引福祉センター  
共催：CAP庄内  
後援：鶴岡市／鶴岡市教育委員会